

「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」の実現のために

後期基本計画策定に向けた まちづくりの提案

令和 7 年 3 月

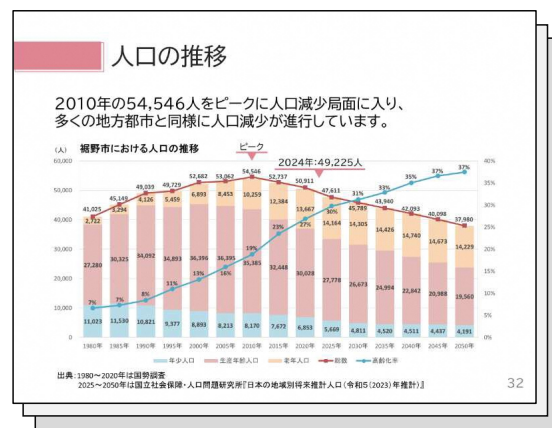
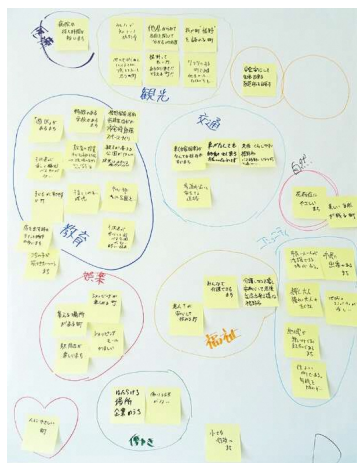
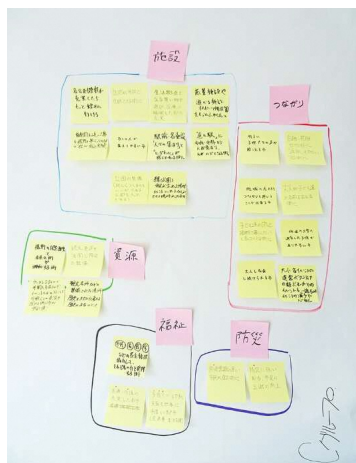
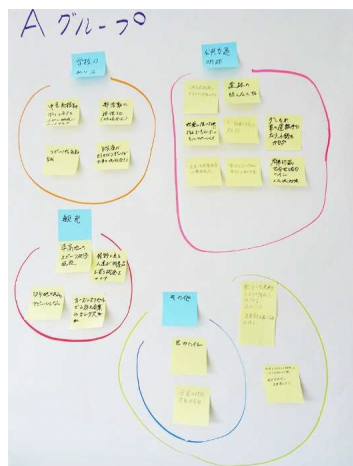
1

検討経過／会議内容

		テ　ー　マ	開催日
令和 6 年	第 1 回	裾野市の望ましい将来像について ・ 裾野市の未来についての意見交換	11/11 (月)
	第 2 回	「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」の実現 のために必要なこと ・ 各分野の現状と課題 ・ 実現のために必要な取組み	12/13 (金)
令和 7 年	第 3 回	「後期基本計画において重要（大切）な取組み」を考える ～ 第 2 回の意見をもとにプロジェクトを作成～	1 /30 (木)
	第 4 回	「後期基本計画策定に向けたまちづくりの提案」を発表 ～ グループごとに提案をまとめて発表～	3 / 6 (木)

2

第1回 裾野市の望ましい将来像について【全体】



第1回 裾野市の望ましい将来像について【全体】

【凡例】 望ましい姿 将来像を実現するためのアイデア・取組 ○：グループ名

子育て・教育・健康・文化

教育環境

- 部活動の活性化(地域を含む) ④
- 特色ある学校があるまち ⑩
- スポーツ指導者の育成 ④
- 子ども達が好きな(やりたい)スポーツができる場所づくり ④
- 児童館を学校に作る ④
- 裾野駅前を活用した高校生などの帰宅時の勉強スペースづくり ⑩
- 教育の投資(子ども達はもちろん、現場の先生方、マンパワーへの投資) ⑩

子育て

- 明るく子ども達の声が聞こえるまち ⑩
- 「遊び」があるまち ⑩
- 子ども達が楽しく遊べるものが多い ⑩
- 子育てしやすい環境 ⑩
- 大人が子ども達の名前を言えるまち ⑩
- 親子が集まる公園が欲しい(親は遊ぶ公園が無い) ⑩
- 子ども達が安心して遊べる公園、新しい遊具 ⑩
- 子育てしやすい子育て世帯に手厚い市(医療費、生活支援) ⑩

産業振興・観光交流

観光

- ワクワクする街、他県の方からも在住の方も ⑩
- 観光名所、歴史を大切に考えられる街づくり ⑩
- 華高地のスポーツ研修施設 ④
- 観光客にきた人達が特産品を買い機会を増やす ④
- ウーブンシティで外国人も来るとのイベントで交流を深める ④
- 過疎だけではなく、周辺市町も巻き込んでインバウンドに対応 ④
- 富士山をアピール ⑩
- ロケ地があるのにアピールしない ④
- 観光資源の活用と周辺の整備 ④

生活利便性

- 商業施設や遊ぶ場所(スポーツ施設)の充実したまち ④
- 買い物、遊び、医療の充実した都市 ④
- 病院の待ち時間が短いまち ④
- 生活が市内で完結できる街に ④

企業誘致

- 最先端と歴史が共存 ⑩
- 未来と過去が融合 ⑩
- 社員を地元から採用してくれる会社の誘致 ④
- 運送会社等の倉庫業は不可 ④

環境・防災・医療・地域福祉

自然

- 花粉症にやさしいまち ⑩
- 美しい自然が残るまち ⑩
- カーボンオフセットで山林を企業に貸し出す ④
- 魅力の再認識(富士山、綺麗な水、温暖な気候) ⑩

防災

- 防災に強い街づくり ⑩
- 防災意識の高い市民が住むまち ④
- 安全安心して生活できる防災まちを目指す ④
- 地震に強い土地に住んでほしい(もっとアピールして) ④

地域福祉

- 自助、共助だけでなく「近助」も大切にする街 ④
- 皆で介護できるまち ④
- 市民・産官学が協力して力を発揮する街 ④



市民自治・都市経営

地域コミュニティ

- 一人一人が活躍できる ⑩
- 子どもの名前を100人呼べる大人で溢れるまち ⑩
- 年配者が飲まれる街 ⑩
- 地域と関わることを面倒扱いしないまち、自分が関わろうとする ⑩
- 押し付け合いではなく支え合いのまち ⑩
- 社会の「より良い」のために行動する市民が邪魔されないまち ⑩
- 若い人と高齢者が話合えるまち ⑩
- 憧れの大人がたくさん ⑩
- イベントのボランティアの顔が揃って心配 ⑩
- 大人も成長し続ける ⑩
- 社会の形成者 ⑩
- Human Connectivity ⑩

知名度・愛着感

- 物語のあるまち ⑩
- 我がまち裾野を語れるまち ⑩
- 他県からみて名前を聞いてわかる知名度 ⑩
- 「裾野で良い所遊びに来て」と言えるまち ⑩
- 転出した若者がふるさと納税してくれる(遊礼品なし) ④
- 小さな行政のまち ⑩

都市・交通・社会基盤

公共交通

- 交通渋滞しないまち ⑩
- 車(自家用車)が無くても住みやすいまち ⑩
- 公道が広く安全な道路があるまち ⑩
- 公共交通機関の更なる利便性の向上 ④
- 道路幅を広くする ④
- 高齢者の移動手段の確保 ④
- 誰もが車の運転手になり小銭を稼ぐ ④
- 各公共機関が充実したらもっと飲みに行ける ④
- 三島と裾野を無人バス等で結ぶ実証実験 ④
- 老後暮らしやすい(バスの隣町との連携) ⑩

住環境

- 自然と都市(未来)が共存する街 ⑩
- 緑豊かな街(ある物を活かす)緑地公園の整備 ⑩
- 公園の整備(既存の公園を充実させる) ④
- 中心部に公園を ⑩
- 市民がイベントやコンサート楽しめる緑の公園 ④

土地利用

- 定住人口の増加に資する土地利用 ④
- 都市計画区分区域の廃止(人口減対策) ④
- 駅前地開発、早期完成 ⑩

にぎわい

- 多くの人が集まりやすいまち、楽しいまち ④
- 駅前や各施設に「人々の集まり」と「にぎわい」が感じられる ④
- 道の駅に市内外から人が集まりハブとなるまち ④
- ジョギングが楽しめるまち ⑩

農業

- 農業が継承されている ⑩
- 新規就農者がいる ⑩
- 産業が知られている街(イチゴ、水芋) ⑩
- 全国の農業法人が注目、参入しやすくなる農地(環境)がある ⑩

移住定住

- 就職や進学で市を出た子どもが帰ってきたいと思つまち ④
- 子ども達がずっと暮らしたいと思えるまち ④
- 農地付き住宅(若いファミリー)特に子供たちが野菜を作っている(触れる) ⑩
- Uターンしたくなる街(就職、育児、介護) ⑩
- 移住できるような企業を誘致 ⑩
- 自然災害の少ない土地を活用して企業誘致(定住人口を増やす) ⑩
- 東京と裾野の通勤向上 ⑩
- 働ける場所、企業誘致 ⑩

第2回 グループワーク【大綱別】

【まちづくりの方針】

【まちの将来像】

【施策の大綱】

【施策の柱】

【基本事業】

住み続けたいまちづくり

人や企業に選ばれるまちづくり

快適で安全・安心なまちづくり

協働・連携するまちづくり

未来志向のまちづくり

みんなが誇る豊かな田園未来都市その

大綱1

1. ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
＜子育て・教育・健康・文化＞

大綱2

2. 地域資源を活用した魅力あふれるまち
＜産業・観光＞

大綱3

3. 安全・安心に住み続けられるまち
＜環境・防災・医療・地域福祉＞

大綱4・5

4. 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち
＜都市・交通・社会基盤＞

大綱4・5

5. 時代のニーズに応えられるまち
＜市民自治・都市経営＞

1-1 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	(1) 出会い・結婚・出産しやすい環境づくり、(2) 母子支援体制の充実、(3) 保育サービスの充実と質の向上、(4) 教育・保育施設の適正化、(5) 幼児教育の充実と質の向上、(6) 子育ての相談体制の充実、(7) 子育て支援・応援体制の充実、(8) 時代に即した学校施設整備の充実、(9) 子育て世代の経済的支援
1-2 次世代担う子どもの教育の推進	(1) 豊かな人間性、生きる力の育成、(2) 様々な成長の推進、(3) ひろくろを大切に教育の推進、(4) 学校の教育力の向上、(5) 時代に即した学校施設整備の充実、(6) 地域に即した教育の推進
1-3 ライフステージに合わせた生涯学習の充実	(1) 学習環境の充実、(2) 学習機会の充実、(3) 公民館活動の充実、(4) 青少年の育成支援、(5) 育成主体への支援
1-4 ことさら健康づくりの推進	(1) 健康意識の啓発、(2) 健康づくりプログラムの充実、(3) 疾病予防・重症化予防の推進、(4) 市民参加の体制づくり
1-5 スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	(1) 生涯スポーツの推進、(2) スポーツ関連施設の整備・充実、(3) 文化財や文化活動の保存・保護、(4) 文化活動の振興、(5) 図書館サービスの充実
1-6 多様性を尊重した共生社会の形成	(1) 男女共同参画の推進、(2) 多文化共生の推進
2-1 企業誘致・定着の推進	(1) 企業誘致の推進、(2) 企業の定着促進、(3) 地下水の適正利用
2-2 新たな価値を創出する産業基盤づくり	(1) 創業・起業しやすい環境づくり、(2) 産業連携の推進
2-3 商工業の活性化の支援	(1) 中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援、(2) 高店街の活性化、(3) 勤労者福祉環境の充実
2-4 特色を活かした農林業の振興	(1) 営農環境改善のための基盤整備、(2) 後継者の確保と支援、(3) 特産化、六次産業化の推進、(4) 農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用、(5) 森林資源の有効活用、(6) 有害鳥獣対策の推進
2-5 地域が潤う観光まちづくりの推進	(1) 地域資源の再創造による交流人口の拡大、(2) 観光連携体制及び基盤の構築
2-6 富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進	(1) スポーツ合宿の誘致、(2) 東京 2020 オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進
3-1 環境に配慮した持続可能な社会の形成	(1) 環境基準の向上に向けた取組の推進、(2) 公害減衰と公害の防止、(3) 地球温暖化対策の推進、(4) 浄化槽の適正管理と「地下水位の保全」、(5) 環境施設の見直し・更新、(6) 地域環境共生圏の形成
3-2 災害に強くなややかな地域社会の形成	(1) 防災力・減災力の強化、(2) 実践的な防災訓練の実施、(3) 河川の整備、(4) 洪水や土砂崩れの危険箇所の把握・整備の要請、(5) 防災意識の醸成、(6) 東富士清浄環境の環境整備
3-3 安全な生活と交通の確保	(1) 防災体制の充実、(2) 消費者支援の充実、(3) 交通安全体制の充実、(4) 歩道や通学路の安全対策、(5) 被害者等の救済、(6) 東富士清浄環境の調整・対策
3-4 安心して暮らせる地域医療体制の確保	(1) 休日夜間等救急医療体制の継続、(2) 国民健康保険事業の運営・充実、(3) 後期高齢者医療保障の制度や事業の運営・充実
3-5 地域で支え合う福祉の充実	(1) 地域や医療との連携による切れ目のない福祉の充実、(2) 地域福祉活動の推進、(3) 高齢者の活動的な暮らしの支援、(4) 福祉サービスの充実、(5) 国民年金事業の運営・充実、(6) 介護保険事業の運営・充実、(7) 障がい福祉サービスの充実
4-1 次世代型近未来都市の形成	(1) ワーク・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進、(2) 計画的土地利用の推進、(3) 規制緩和と検討・要望
4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世帯の交流の促進	(1) JR 福野駅周辺整備等の推進、(2) JR 若波駅・東名福野 IC 周辺整備の推進、(3) 深良新市街地整備の推進、(4) 市街地の盛・未利用地の活用
4-3 良好な景観と良質な住環境の形成	(1) 魅力ある景観の形成、(2) 公園・緑地の整備及び維持管理、(3) 安全で良質な住宅ストックの形成、(4) 市営住宅の整備、維持管理
4-4 誰もが移動しやすい交通環境の整備	(1) 公共交通網の維持・確保、(2) 新たな公共交通システムへの検討・導入、(3) 市民・公共交通事業者との調整
4-5 利便性の高い道路網の整備・保全	(1) 広域幹線道路の整備、(2) 主要幹線道路の整備、(3) 生活道路の整備、(4) 道路の管理・維持補修、(5) 踏切道の改良
4-6 豊かで良質な水道水の安定供給	(1) 上水道施設の更新、(2) 水道事業経営の健全化、(3) 簡易水道施設の更新
4-7 衛生的で快適な下水道の整備・保全	(1) 下水道の整備・保全、(2) 安定的な使用料収入の確保
5-1 市民自治によるコミュニティ活動の促進	(1) 自治会等との連携推進と活動支援、(2) コミュニティ活動の環境整備、(3) 協働に対する行政職員の意識改革
5-2 その魅力を高めるシティプロモーションの推進	(1) シティプロモーションの強化・充実、(2) 福野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進、(3) ふらとと納税の推進、(4) 観光振興の強化、(5) 市民生活の向上への取組
5-3 市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	(1) データ活用推進の推進、(2) 各施策への ICT 導入の推進、(3) 情報基盤の構築・運用
5-4 公共施設等マネジメントの推進	(1) 公共施設等の計画的な管理・最適化
5-5 持続可能な行財政運営の推進	(1) 健全な行財政改革の推進、(2) 効率的な行政運営の推進、(3) 健全な財政運営の推進、(4) 公正な税務の執行、(5) 適正な会計処理の推進
5-6 時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	(1) 中長期的な視点に立った人材育成の実施、(2) 行政課題に適切に対応する組織体制の構築
5-7 開かれた議会運営の支援	(1) 議会の活性化支援、(2) 情報提供機能の充実
5-8 適正な監査事務の促進	(1) 監査機能の充実強化、(2) 監査等の結果の情報発信

5

第2回 提案プロジェクトの検討【大綱別】

■ 現状と課題
■ 必要なこと

大綱1 『ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち』を実現する



大綱2 『地域資源を活用した魅力あふれるまち』を実現する



大綱3 『安全・安心に住み続けられるまち』を実現する



大綱4・5 『将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち』を実現する



6

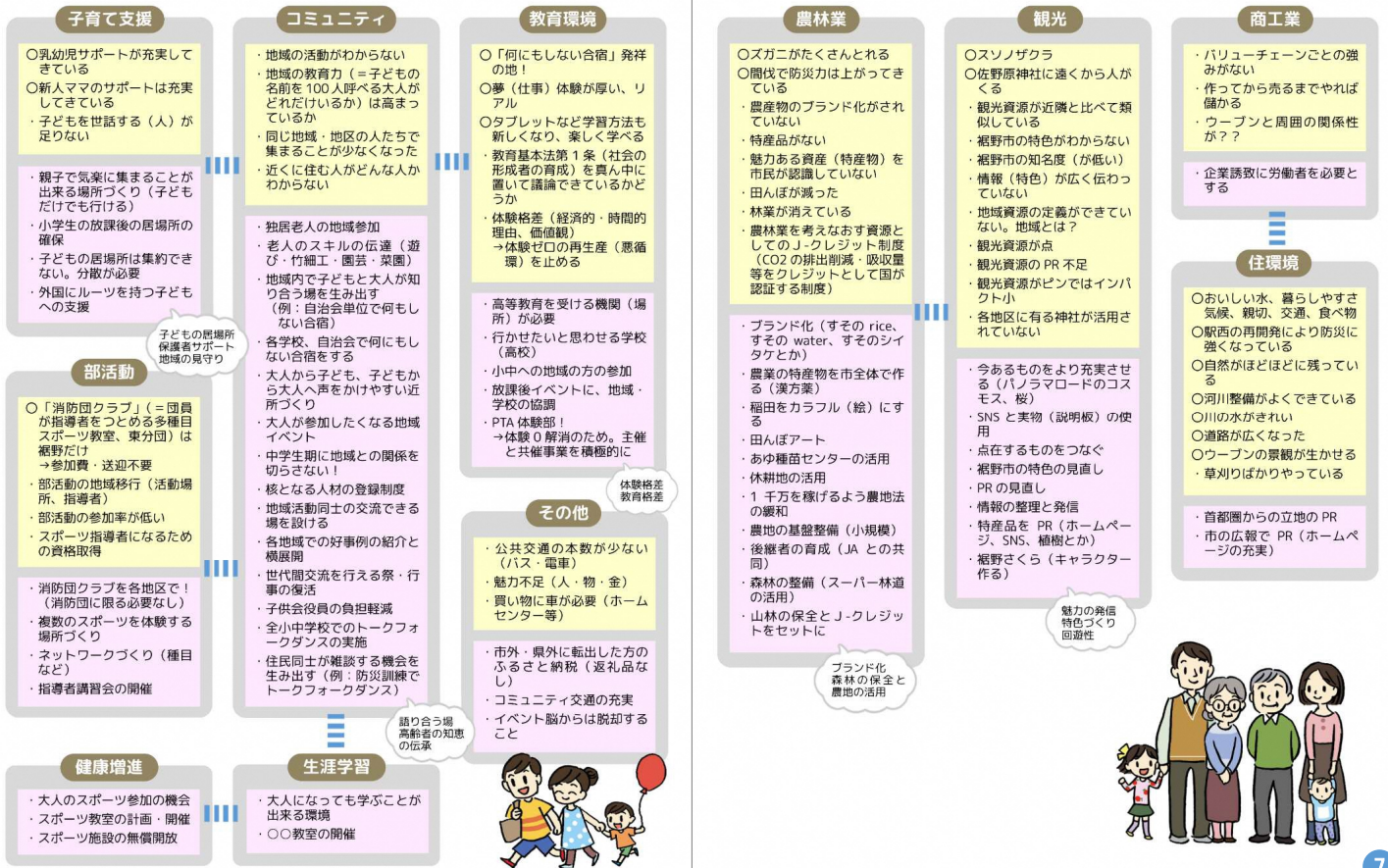
第2回 将来像の実現のために必要なこと【大綱別】

大綱1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち〈子育て・教育・健康・文化〉

凡例 現状と課題 実現するために必要なこと ○いいところ、よくなったところ

大綱2 地域資源を活用した魅力あふれるまち〈産業・観光〉

凡例 現状と課題 実現するために必要なこと ○いいところ、よくなったところ



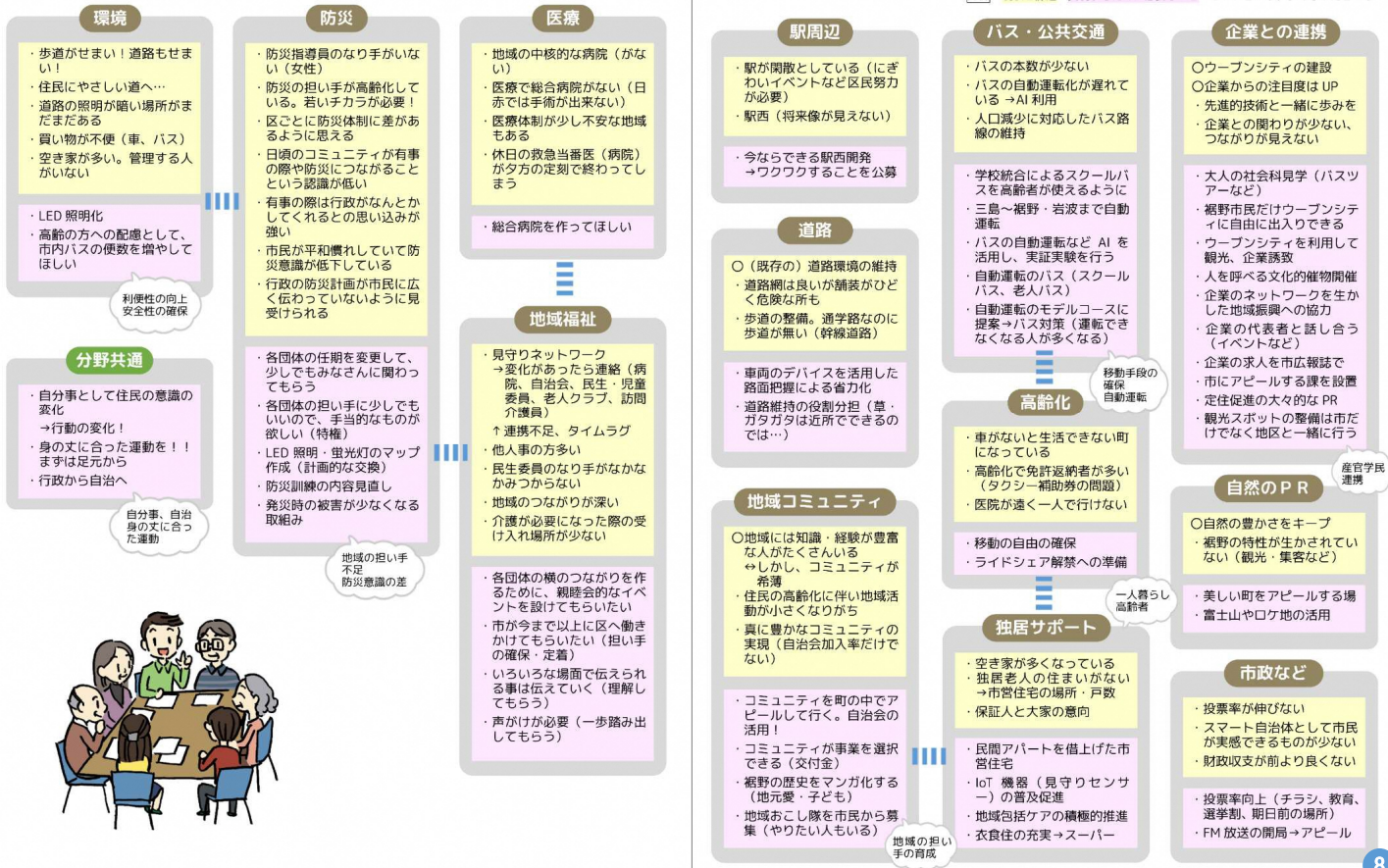
第2回 将来像の実現のために必要なこと【大綱別】

大綱3 安全・安心に住み続けられるまち〈環境・防災・医療・地域福祉〉

凡例 現状と課題 実現するために必要なこと ○いいところ、よくなったところ

大綱4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち／時代のニーズに応えられるまち〈都市・交通・社会基盤／市民自治・都市経営〉

凡例 現状と課題 実現するために必要なこと ○いいところ、よくなったところ



第3回 提案プロジェクトの検討（シール投票）

▼投票風景



- 重点的に進めるべきだと思う取組についてシール投票（●他グループ、●自グループ）

第2回まとめ『みんなが誇る豊かな田園未来都市その』の実現のために必要なこと

大綱1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち（子育て・教育・健康・文化）

（左側）現状と課題 実現するために必要なこと （右側）いいところ、よかったところ

子育て支援

- 乳幼児サポートが充実してきている
- 地域の人々のサポートは充実してきている
- 子どもと生活する（人）が足りない

部活動

- 「消防団クラブ」（＝団員が指導者をつくる多目的スポーツ教室、東分団）は、地域に根ざしている
- 部活動の地域移行（活動場所、指導者）
- 部活動の参加率が低い
- スポーツ指導者になるための資格取得

健康増進

- 大人のスポーツ参加の機会
- スポーツ教室の計画・開催
- スポーツ施設の有効活用

コミュニティ

- 地域の活動がわからない
- 地域の教育力（＝子どもの名前を100人呼べる大人がどれだけいるか）は高まっている
- 同じ地域・地区の人たちで集まることが少なくなった
- 近くに住む人がどんな人かわからない

生涯学習

- 大人になっても学ぶことができる環境
- 教室の活用

教育環境

- 「何にもしない合宿」発祥の地！
- 夢（仕事）体験が楽しい、リアル
- タブレットなど学習方法も新しくなり、楽しく学べる
- 教育基本法第1条（社会の形成者の育成）を真ん中に置いて議論できているかどうか
- 体験教育（経済的・時間的制約）
- 体験教育の再生産（悪循環）を止める

その他

- 高等教育を受ける機関（場所）が必要
- 行きたいと思える学校（高校）
- 小中・高校の地域の方の参加
- 放課後イベントに、地域・学校の協働
- PTA体験部！
- 体験部と連携を積極的に

9

第3回 提案プロジェクトの検討（プロジェクトの抽出）

＜プロジェクトシート＞

大綱1 『ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち』

プロジェクト名	キーワード	取組
子育て支援	乳幼児サポート、子育て支援、子どもと生活する（人）が足りない	乳幼児サポートが充実してきている、地域の人々のサポートは充実してきている、子どもと生活する（人）が足りない
部活動	消防団クラブ、部活動の地域移行、部活動の参加率が低い	消防団クラブ（＝団員が指導者をつくる多目的スポーツ教室、東分団）は、地域に根ざしている、部活動の地域移行（活動場所、指導者）、部活動の参加率が低い
健康増進	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用

＜プロジェクトシート＞

大綱2 『地域資源を活用した魅力あふれるまち』

プロジェクト名	キーワード	取組
子育て支援	乳幼児サポート、子育て支援、子どもと生活する（人）が足りない	乳幼児サポートが充実してきている、地域の人々のサポートは充実してきている、子どもと生活する（人）が足りない
部活動	消防団クラブ、部活動の地域移行、部活動の参加率が低い	消防団クラブ（＝団員が指導者をつくる多目的スポーツ教室、東分団）は、地域に根ざしている、部活動の地域移行（活動場所、指導者）、部活動の参加率が低い
健康増進	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用

＜プロジェクトシート＞

大綱3 『安全・安心に住み続けられるまち』

プロジェクト名	キーワード	取組
防災	防災意識の向上、防災訓練、防災グッズの配布	防災意識の向上、防災訓練、防災グッズの配布
子育て支援	乳幼児サポート、子育て支援、子どもと生活する（人）が足りない	乳幼児サポートが充実してきている、地域の人々のサポートは充実してきている、子どもと生活する（人）が足りない
健康増進	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用	大人のスポーツ参加の機会、スポーツ教室の計画・開催、スポーツ施設の有効活用

＜プロジェクトシート＞

大綱4・5 『将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち』／『時代のニーズに応えられるまち』

プロジェクト名	キーワード	取組
自由な足確保プロジェクト	公共交通の利便性の向上、自転車シェアリング、カーシェアリング	公共交通の利便性の向上、自転車シェアリング、カーシェアリング
7777するまちづくりプロジェクト	7777するまちづくり、7777するまちづくり、7777するまちづくり	7777するまちづくり、7777するまちづくり、7777するまちづくり
まちを変える投票プロジェクト	まちを変える投票、まちを変える投票、まちを変える投票	まちを変える投票、まちを変える投票、まちを変える投票

10

プレゼンテーション

11

大綱 1

ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち

〈子育て・教育・健康・文化〉

施策の柱（現行計画）

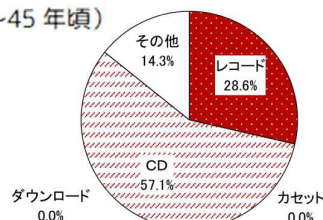
- | | |
|-----|----------------------|
| 1-1 | 安心して子どもを産み育てられる環境づくり |
| 1-2 | 次代を担う子どもの教育の推進 |
| 1-3 | ライフステージに合わせた生涯学習の充実 |
| 1-4 | こころとからだの健康づくりの推進 |
| 1-5 | スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり |
| 1-6 | 多様性を尊重した共生社会の形成 |

自己紹介

「はじめて買ったCDは？」

- ピンクレディ 「渚のシンドバッド」
- 中森明菜 「スローモーション」
- チャゲ & 飛鳥 「YAH YAH YAH」
- 久宝留理子 「COLORS」(アルバム)
- THE BOOM 「島唄」
- 尾崎紀世彦 (昭和44～45年頃)
- 買ったことがない

その他
「エアチェック」
…放送を受信して
ラジカセなどで録音
すること



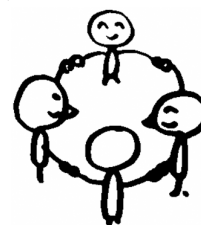
私たちが考えました！



12

提案プロジェクト① ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち

タイトル	子育て支援 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○身近な地域で、保護者がレスパイト（息抜き）的に子どもを預けられる場所を増やすことで、裾野の子育てをサポートする。
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、組織	■子どもの育ちへの支援 ○学校近くの身近な場所に“放課後に子どもが居やすい場所”を確保する ・寺子屋のような無料の学びの場を ・親子が気軽に集まれる場所（居場所）を増やす。こどもだけでもよい。 ・子ども食堂のことを多くの市民に知ってもらい、気軽に利用できるようにする。 ■保護者（親）への支援 ・すこっぷ（子ども家庭センター）を継続することなどにより、新米ママを支援する。 ・子育て世帯が、応援を頼みやすい関係づくり。



13

提案プロジェクト② ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち

タイトル	社会の形成者育成 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○現在、市内5カ所で月一回実施している“お泊り会”、将来の入団希望が増えている“消防団のスポーツ教室”を実施している。 ⇒これからの社会の形成者を育成し、将来の良き隣人を育てよう。 ⇒長期的に見て、子どもと地域を離さない取り組みをする。 ○今すぐ（短期的に）取り組むことのできる活動（プロジェクト）から始めていきたい。 ⇒子どもと大人、大人同士が知り合う機会をつくろう。 ○体験格差・教育格差をなくす取り組みを続けていく。 ⇒親子が教育に関わる。
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、組織	■同じ地域に暮らす人が知り合う機会をつくる ・お泊り会開催回数や実施する地域を増やす。 ・（子どもと大人、大人同士が）雑談ができる場所をつくる ・とりあえず、集まって“子育て支援プロジェクト”についての意見を出してもらう。 ・“工場見学への呼びかけ”を広げて、参加者を増やしていく。 ■参加したくなる避難訓練、消防団のスポーツ教室を継続し、増やす。 ・避難訓練に遊びの要素を取り入れて、「訓練」の呼び方を変える。 ・トークフォークダンスを防災訓練でやってみる。 ・消防団のスポーツ教室で中学校の部活の「指導者教室」を増やす。

14

施策の柱（現行計画）

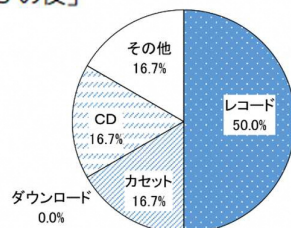
- 2-1 企業誘致・定着の推進
- 2-2 新たな価値を創出する産業基盤づくり
- 2-3 商工業の活性化の支援
- 2-4 特色を活かした農林業の振興
- 2-5 地域が潤う観光まちづくりの推進
- 2-6 富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進

自己紹介

「はじめて買ったCDは？」

- 子門真人
- 長渕剛
- 山下達郎
- キャンデス・バーゲン
- 尾崎豊
- 買ったことがない

「およげ！たいやきくん」
「JAPAN」（アルバム）
「MELODIES」（アルバム）
「ソルジャー・ブルー」
「15の夜」



私たちが考えました！



15

提案プロジェクト① 地域資源を活かした魅力あふれるまち

タイトル	特産物のブランド化 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○すその農産物をブランド化する。 ⇒シイタケ、そば、ズガニ、アユをブランド化する ⇒ブランドを活かした新しいメニュー（料理）をつくりたい
提案内容	■農地の小規模な基盤整備をする ・ ■観光資源を発掘する ・ ■6次産業を推進する ・ ■ブランド化した魅力をPRする ・



16

提案プロジェクト② 地域資源を活かした魅力あふれるまち

タイトル	特産物のブランド化 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○裾野市内に点在する観光資源をうまく活用してコースにする。 【新アイデア】法印（ほうえん）さんの修験者コースを歩く
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、 組織	■村山の修験者の道を巡るコース ・村山浅間神社の修験者が活動していた修験道を利用して、裾野市全体の観光振興をる。 （須山浅間神社ー下和田ー今里ー金沢ー葛山の依京寺ー伊豆島田不動尊ー大畑大日堂 など） ・須山浅間神社、法印（ホウエン）と修験コースを全国、世界に紹介、ピーアールする。 ■パノラマロード沿いに“ひまわりの花”を咲かせる ・修験者さんの衣装に合わせた黄色をテーマカラーにして、パノラマロード沿いに“ひまわりの花”を咲かせる。 ・パノラマロードに咲く花として、桜、コスモスのほかにひまわりを加える。



17

提案プロジェクト③ 地域資源を活かした魅力あふれるまち

タイトル	静かなまち プロジェクト
背景・課題・ポイント	○魅力のある街（住環境）には安全が必要であることから、裾野市が夜に歩いても安全なまちであることをピーアールする。
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、 組織	■街灯のLED化 ・ ■首都圏から見た裾野市の魅力をPRする ・裾野市のホームページを利用した情報発信の内容を充実する。

18

施策の柱（現行計画）

3-1 環境に配慮した持続可能な社会の形成

3-2 災害に強くしなやかな地域社会の形成

3-3 安全な生活と交通の確保

3-4 安心して暮らせる地域医療体制の確保

3-5 地域で支え合う福祉の充実

私たちが考えました！

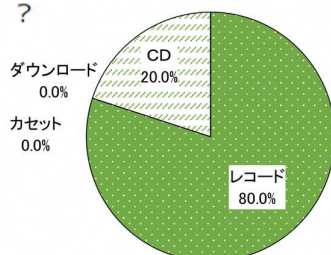


自己紹介

「はじめて買ったCDは？」

- 寺尾聡
- ツイスト
- 小坂明子
- スピッツ
- ビートルズ

「ルビーの指環」
「SOPPO」
「あなた」
「ロビンソン」
？



19

提案プロジェクト① 安全・安心に住み続けられるまち

タイトル	〔防災〕生き抜くための知恵 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○新しい防災訓練により被害を減災していきたい。 ○負担感ゼロの防災訓練としていきたい。
提案内容	■防災訓練の刷新 ・これまでの防災訓練（可搬ポンプ、消火器など）では、実際の震災になった時に、本当に機能するのか不安。実際の災害を想定して、各区で新しく見直していく必要がある。 ・防災訓練がマンネリ化し、地区によってばらつきがあるため、地区の訓練方法を見直す。 ・避難所の役割分担を想定して、訓練内容（方法）を見直してはどうか。 ・まずは、小グループで実施してはどうか。 ■減災に向けた共助・近助の強化 ・自主防災会を活性化させる。

20

提案プロジェクト② 安全・安心に住み続けられるまち

タイトル	[つながり] 地域で笑顔で暮らせる プロジェクト
背景・課題・ポイント	○顔の見えるようなつながりでないと、防災にも救急にもつながっていかない。 ⇒焚火イベントなどを通じて、名前や顔のわかるような親睦を深めていく。 ⇒子どもから老人までの合同イベントを開催して顔や名前を覚える。
提 案 内 容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、組織	■老若男女が気軽に参加できるイベントの開催 ・同じ方法を目指している団体（子ども会、老人会、婦人会 など）との横のつながりをつくる。 ■焚火イベントを実施する ・地域に暮らしている人が集まって焚火を囲むイベントを開催して、笑顔で暮らせるようになるための意見を出し合う。

21

提案プロジェクト③ 安全・安心に住み続けられるまち

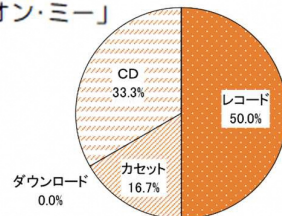
タイトル	[救急] 生きるための医療・健康プロジェクト
背景・課題・ポイント	○市民の安心安全のために、地域の医療をもっと強化していく必要がある。 ⇒命のバトンをつなげていく
提 案 内 容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、組織	■総合病院のような機能の充実 ・訪問診療の充実 ・専門医の充実（大学病院、専門病院の誘致） ・開業医（かかりつけ医）と総合病院との連携強化

22

4-1	次世代型近未来都市の形成
4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進
4-3	良好な景観と良質な住環境の形成
4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備
4-5	利便性の高い道路網の整備・保全
4-6	豊かで良質な水道水の安定供給
4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全
5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進
5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進
5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進
5-4	公共施設等マネジメントの推進
5-5	持続可能な行財政運営の推進
5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築
5-7	開かれた議会運営の支援
5-8	適正な監査事務の促進

- 森山良子
- a-ha
- カーペンターズ
- 伊東ゆかり
- hitomi
- ミスチル or スピッツ

「この広い野原いっぱい」
「テイク・オン・ミー」



私たちが考えました！



23

提案プロジェクト① 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち

タイトル	自由な足の確保 プロジェクト
背景・課題・ポイント	○自由な足（移動手段）を確保する。 ⇒交通手段がなくなることが全世代が心配している。（学校統合時の通学バス、免許返納時の交通手段 など） ⇒自動運転の導入について、実証実験などを通じて、多くの市民の機運を高める。
提案内容	■移動手段を増やしていく取組み ・通学、通園バスへの乗車ができるようにする ・ライドシェアをいち早く取り入れるための学習会、講習会をする ・乗合のできる地域社会（コミュニティ）づくり ■自動運転への期待 ・自動運転の運行実験をすることで市民の機運を高めていく

24

提案プロジェクト② 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち

タイトル	わくわくするまちづくり プロジェクト
背景・課題・ポイント	○裾野駅前の魅力を高めて、にぎわいをつくる。 ○歩いて楽しめるまちづくりを進める
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、 組織	■裾野駅前のにぎわいづくり ・駅前のも地を使って、イベントや祭りを開催する ・駅前にクリニックや総合病院をつくることで、飲食店や娯楽施設の立地につなげていく ・駅前に地元企業のPRの場をつくる ■再開発のためのニーズ調査、地元への働きかけ ・新しい発想の複合公共施設を検討する ・ワクワクすることを公募する

25

提案プロジェクト③ 時代のニーズに応えられるまち

タイトル	まちを変える投票プロジェクト
背景・課題・ポイント	○選挙の投票率は、裾野市の将来に期待値を表しているため、投票率を高める必要がある。
提案内容 ハード 場所、施設、機能 ソフト サービス、担い手、 組織	■投票への意識を高める ・小学校、中学校、高校で、子ども達が、投票に行くことをカッコイイと思うような教育をする。 ・インターネットを活用して、若い人の投票率をアップさせる。 ■投票しやすくする・ついでに投票できる仕掛けづくり ・親と子が一緒に投票所に行くようにするための取組み ・交通手段の少ないお年寄りが投票できるように「移動投票バス」を運行する。移動バスでは、企業とのタイアップにより買物もできるようにする。 ・期日前投票の場所を増やす ■投票への特典をつくる ・大人も子どもが楽しめるイベントを投票日と併せて開催する。（子どもへの特典を用意する） ・センキョ割（※1）を実施する。 ※1：投票後、投票済証明書や撮った写真をクーポンとして、参加店でオトクが楽しめる仕組み。

26